

# 海況速報

平成5年度 第3号 (通算 No.33)  
平成5年8月16日  
北海道立水産試験場

## 7月下旬～8月上旬の海況

### 【日本海海域】

表面水温は宗谷海峡西口の13～16℃台から津軽海峡西口の19～21℃台の範囲にありました。積丹半島西側を中心とする海域は広く18℃台の水温に覆われ、北部には北からの冷水の入り込みもみられるなど、いずれも昨年より2～3℃低くなっていました。50m層も同様な傾向で、とくに積丹半島から留萌沖合までは昨年よりも5℃以上も低くなっていたところがみられました。100～200m層では昨年並みの温度分布を示しています。

余市における沿岸水温も同様に平年値より低く、7月下旬には平年値より3℃、8月上旬には5℃ほど低めでした。

### 【オホーツク海域】

沿岸域は宗谷暖流が知床半島まで達していますが、表面水温は16℃台以下で、昨年より1～2℃低くなっています。沿岸域では50mでも同様に1～2℃低めですが、100m層になると逆に昨年よりもやや高めに推移していました。また、沖合には中冷水があり、50m以深にはマイナスの水温がみられます。この中冷水のフロントは網走沖で陸に近づいています。

### 【太平洋海域】

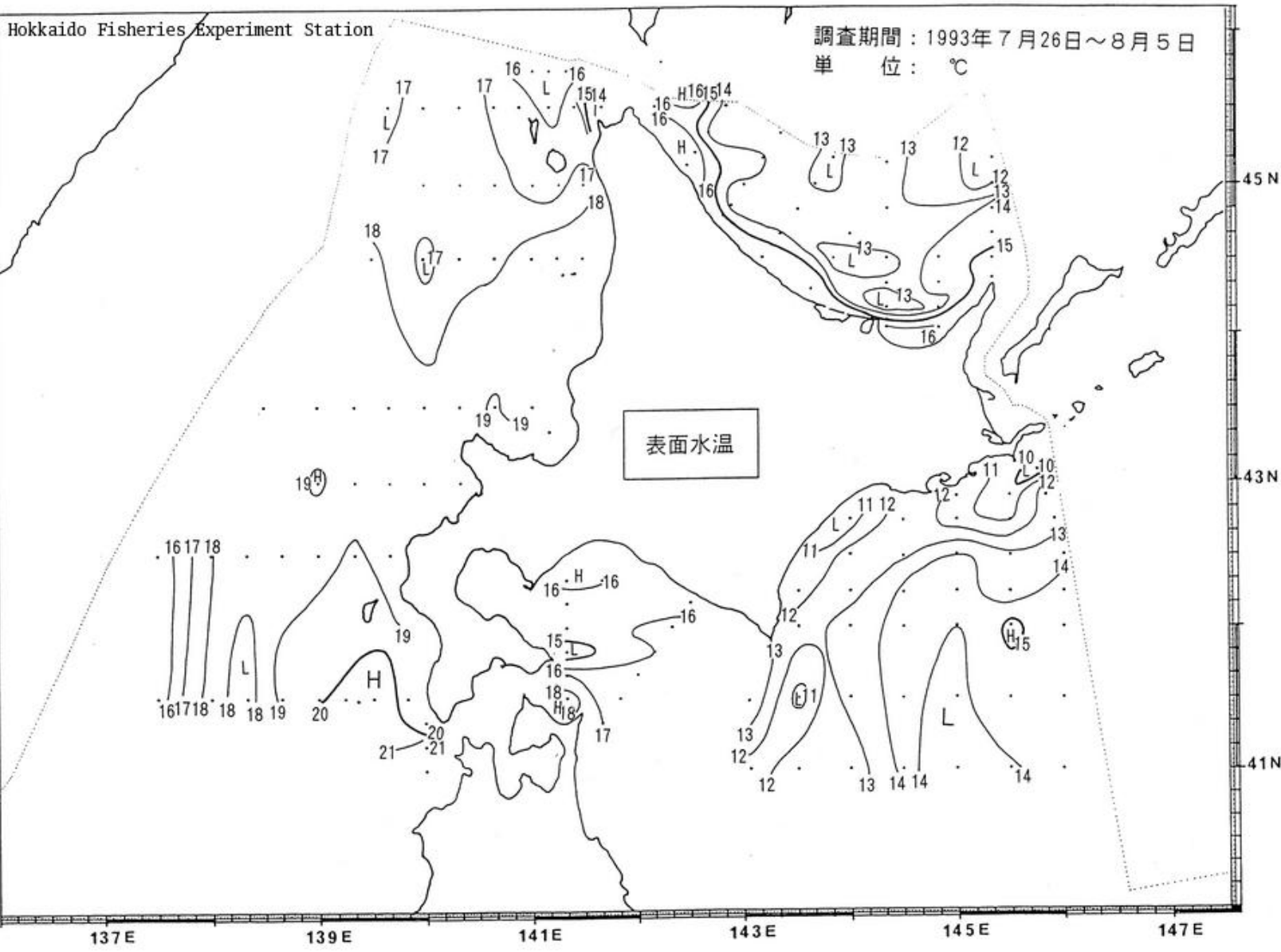
道南太平洋海域における表面水温は15～18℃台で昨年とほぼ同様、一昨年より2～3℃低い値を示していました。しかし、50～100m層では沿岸寄りでは昨年よりも5℃以上高い温度がみられるなど、一昨年と同様な水温分布を示していました。道東太平洋沿岸海域での表面水温は10～12℃台であり、昨年よりやや低めでしたが、北緯41～42度の50～100m層では、南からの暖水の影響がみられず、かなり低温でした。

### 資 料 [観測期間]

稚内水試 (北洋丸)	平成5年7月29日～同8月2日 (道北日本海海域)
稚内・網走水試 (〃)	平成5年7月26日～同8月28日 (オホーツク海域)
釧路水試 (北辰丸)	平成5年8月2日～同8月5日 (道東太平洋海域)
函館水試 (金星丸)	平成5年7月27日～同7月29日 (道南太平洋海域)
中央水試 (おやしお丸)	平成5年8月2日～同8月5日 (道央～道南日本海海域)

Hokkaido Fisheries Experiment Station

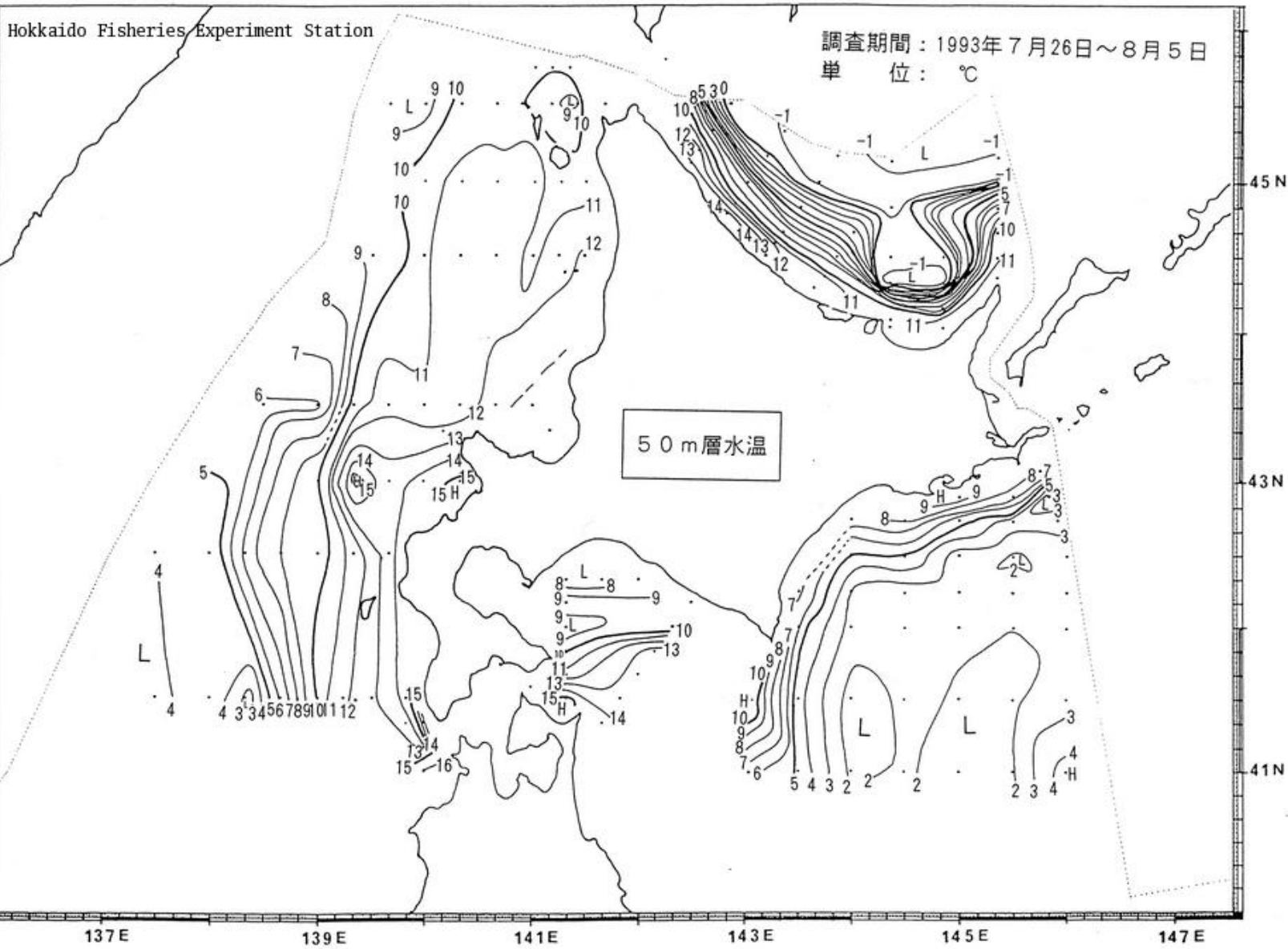
調査期間：1993年7月26日～8月5日  
単 位：℃



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年7月26日～8月5日  
単位：℃

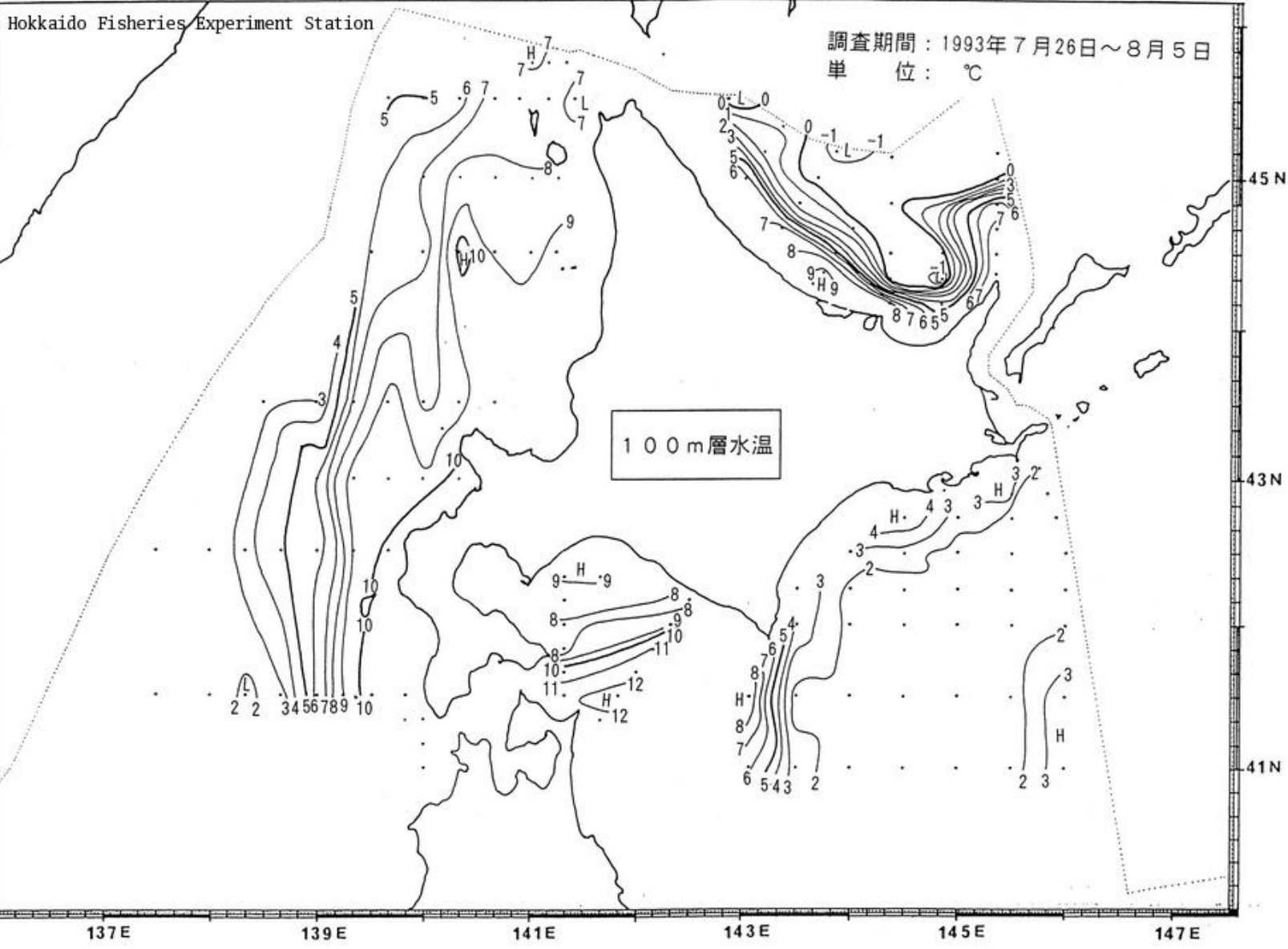
50 m層水温



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年7月26日～8月5日  
単位：℃

100m層水温



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年7月26日～8月5日  
単位：℃

200 m層水温

